

経済動向調査レポート

令和3年 第1四半期

(調査対象：令和3年1月～3月)

福崎町商工会

令和3年6月

【目次】

I. 経済動向のポイント	2
II. 兵庫県の経済・雇用情勢	3
1. 概況（全体の状況）	3
2. 県内の主要業種の概況	7
3. 地域の概況	8
III. 景況調査	14
1. 景況調査について	14
2. 概況（全業種）	15
3. 業種ごとの集計	18
①製造業（有効調査数：164件）	18
②卸売業（有効調査数：43件）	19
③小売業（有効調査数：60件）	20
④サービス業（有効調査数：63件）	21
⑤建設業（有効調査数：79件）	22
⑥不動産業（有効調査数：29件）	23

○本レポート作成の目的

地域の経済・消費動向の現状を把握し、その情報を提供することで小規模事業者が経営方針を明確にし、経営分析および事業計画の策定に有効活用できるようにし、小規模事業者の売上や利益の増進に繋がるなど経営基盤の強化につなげることを目的とします。

○本レポートの作成方法

福崎町商工会の会員事業所に対して「調査票」の記入を依頼、回収したデータを基に他の調査や情報とも比較してレポートを作成します。

I. 経済動向のポイント

【1】兵庫県の経済・雇用情勢

- ① 兵庫県の経済・雇用情勢は、持ち直しの動きが続いているものの、厳しい状況にある。景況等、輸出、生産には持ち直しの動きが見られるものの、個人消費には足踏みの動きも見られ、賃金も弱い動きになっている。但し、倒産件数は前年を下回った。
- ② 県内の主要業種は、宿泊業以外の化学工業、電気機械製造業、その他製造業で回復基調。宿泊業の団体客は、ほぼ利用がない状況が続いているが、それ以外の主要業種では、足元では回復基調にあり、テレワークの推進や技術者の人手不足も見られる。
- ③ 各県民局・県民センターを代表する業種には、改善の兆しがある。
福崎町を管轄する中播磨県民センターでは、「建設業」「化学工業」の2業種について分析しており、2業種共に昨年と同程度の売上高を確保出来ている。

【2】景況調査

① D.I（ディフュージョン・インデックス）による分析。

D.Iとは景況の各項目事項について、「良い」と感じている企業の割合から、「悪い」と感じている企業の割合を引いた値を示しており、地域別・業種別の分析指標としている。

② 2021年1月～3月期の全地域の景況感は依然低迷しているものの、前期に比べ若干持ち直しが見られる。しかし、次期は全地域で若干の景況悪化が予想される。

朝来・神崎地域の業況D.Iは3.12ポイント低下の▲31.03となっており、2021年4月～6月期予想では、2.29ポイント上昇の▲28.74である。また、福崎町商工会の業況D.Iは上昇傾向にあるが、依然マイナスの厳しい状況にある。



③ 製造業・サービス業・小売業が改善、不動産業が横這い、卸売業・建設業が悪化予想。

但陽信用金庫の取引先全地域の6業種（製造業・卸売業・小売業・サービス業・建設業・不動産業）の調査では、2021年1月～3月期の全地域における業況D.I実績では、製造業・小売業・建設業が上向き、コロナウイルスの影響が大きいサービス業や、不動産業・卸売業は厳しい業況が続いている。2021年4月～6月期（予想）では、製造業・サービス業・小売業が改善、不動産業が横這い、卸売業・建設業が悪化予想となっている。

【3】中小企業診断士からのコメント

新型コロナウイルスの影響が発生してから1年以上が経過し、回復基調にある業種と以前として厳しい状況にある業種の2極化が見られる。こうした状況ではあるが、引き続き経営改善や経営革新にも取り組むことで、この難局を乗り越えて頂きたい。

(令和3年5月21日 中小企業診断士 荒木慎吾氏)

II 兵庫県の経済・雇用情勢（「兵庫県の経済・雇用情勢」（令和3年4月27日）から引用）

1. 概況（全体の状況）

<p>本県の経済・雇用情勢は、持ち直しの動きが続いているものの、厳しい状況にある。</p> <p>景況等…企業の業況判断は、厳しい状況が続いているものの、持ち直しの動きが見られる。</p> <p>需 要…個人消費は、足踏みの動きも見られる。</p> <p>輸出は、持ち直している。設備投資は、減少計画にあるものの堅調である。</p> <p>生 産…生産は、総じてみれば持ち直している。</p> <p>雇 用…有効求人倍率は、前月を下回った。賃金は弱い動きとなっている。</p> <p>金 融…倒産件数は、前年を下回った。</p>
--

主要指標の推移

①景況

現状（良い－悪い）構成比（%ポイント）

区 分	R2.6月	R2.9月	R2.12月	R3.3月(予測)	R3.6月(予測)
全産業	▲32	▲31	▲19	▲10	▲12
大企業	▲20	▲22	▲9	7	5
中堅企業	▲28	▲21	▲17	▲9	▲12
中小企業	▲42	▲39	▲26	▲19	▲21
うち製造業	▲37	▲37	▲23	▲6	▲8
うち非製造業	▲27	▲23	▲15	▲14	▲17

（出所）県内企業短期経済観測調査（日本銀行神戸支店）

②需要

項 目	30年度	R1年度	R2.11月	12月	R3.1月	2月	3月
商業販売額：億円	17,600	17,753	1,463	1,788	1,454	1,331	—
（前年度比増減率%）	(▲0.8)	(+0.9)	(+3.2)	(▲2.8)	(+2.5)	(▲1.9)	(—)
乗用車販売台数：台	176,883	167,298	13,754	12,733	13,495	15,229	19,809
（前年度比増減率%）	(+1.1)	(▲5.4)	(+7.8)	(▲11.3)	(+6.1)	(+3.1)	(+8.7)
新設住宅着工数：戸	31,774	31,567	2,850	2,593	2,201	2,483	—
（前年度比増減率%）	(▲5.0)	(▲0.7)	(▲13.4)	(▲12.5)	(▲14.5)	(+25.7)	(—)
神戸港輸出額：億円	58,596	53,652	3,992	4,926	3,811	4,232	5,334
（前年度比増減率%）	(+2.9)	(▲8.4)	(▲9.6)	(+5.5)	(+6.4)	(+0.5)	(+10.1)

（出所）商業動態統計（経済産業省）、新車登録速報（日本自動車販売協会連合会兵庫県支部）、軽自動車新車届出状況（兵庫県軽自動車協会）、住宅着工統計（国土交通省）、神戸港貿易概況（神戸税関）（商業動態統計調査の前年度比増減率は全店ベース）

項 目	29年度	30年度	R1年度	R2年度(計画)	R3年度(計画)
設備投資額	▲8.1	+0.8	▲1.2	+11.8	▲6.9
前年度比増減率：%					

（出所）県内企業短期経済観測調査（日本銀行神戸支店）

③生産

項 目	30 年度	R1 年度	R2.10 月	11 月	12 月	R3.1 月	R3.2 月
鉱工業生産指数：H27=100 (前月比増減率%)	103.9 (+0.7)	103.6 (▲0.4)	93.1 (+3.0)	96.6 (+3.8)	100.5 (+4.0)	96.6 (▲3.9)	94.9 (▲1.8)

(月次は季節調整値、年度は原指数。年度増減率は前年度比較) (出所) 兵庫県鉱工業指数(県統計課)

④雇用

項 目	30 年度	R1 年度	10 月	11 月	12 月	R3.1 月	R3.2 月
有効求人倍率(季節調整値)：倍	1.45	1.38	0.92	0.92	0.91	0.95	0.94
新規求人数(原数値)：人 (前年度比増減率%)	36,004 (+3.8)	33,517 (▲6.9)	28,526 (▲24.2)	25,984 (▲24.6)	26,969 (▲13.9)	28,374 (▲12.3)	27,516 (▲15.3)
現金給与総額：円 (前年度比増減率%)	304,601 (+2.2)	312,795 (+2.7)	254,675 (▲5.6)	279,140 (▲5.6)	521,621 (▲4.4)	256,174 (▲4.2)	245,018 (▲3.2)

(有効求人倍率の年度値は原数値、現金給与総額の年度値は年平均) (出所) 一般職業紹介状況(厚生労働省兵庫労働局)、毎月勤労統計調査地方調査(県統計課)

⑤金融

項 目	R1 年度	R2 年度	R2.11 月	12 月	R3.1 月	2 月	3 月
企業倒産件数：件 (前年度比増減率%)	471 (+10.3)	396 (▲15.9)	40 (▲7.0)	30 (▲37.5)	29 (▲17.1)	19 (▲40.6)	27 (▲22.9)
企業倒産負債総額：億円 (前年度比増減率%)	498 (▲13.9)	590 (▲18.5)	50 (+85.4)	15 (▲14.4)	126 (+86.5)	6 (▲81.9)	34 (+39.7)

(出所) 兵庫県企業倒産状況(東京商工サーキ神戸支店)

(参考1)全国景気の現状についての内閣府のコメント

景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。

- ・個人消費は、このところ弱含んでいる。
- ・設備投資は、持ち直している。
- ・輸出は、増加テンポが緩やかになっている。
- ・生産は、持ち直している。
- ・企業収益は、感染症の影響により、非製造業では弱さがみられるものの、総じてみれば持ち直している。企業の業況判断は、厳しさは残るものの、持ち直しの動きがみられる。
- ・雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる。
- ・消費者物価は、横ばいとなっている。

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

(令和3年4月22日 内閣府「月例経済報告」)

(参考2)県内景気の現状についての日本銀行神戸支店のコメント

管内の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあり、持ち直しの動きは緩慢となっている。

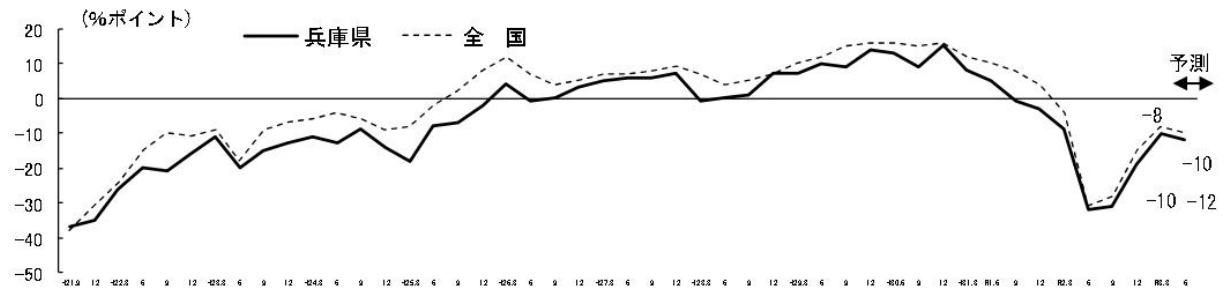
個人消費は、感染症の影響から、持ち直しの動きが一服している。設備投資は、堅調に推移している。住宅投資は、弱めの動きとなっている。公共投資は、増加している。輸出は、回復している。

こうした中、生産は、回復している。一方、労働需給は、有効求人倍率が1倍を下回るなど、感染症の影響により、緩んでいる。雇用者所得は、減少している。消費者物価(除く生鮮食品)は、前年を下回って推移している。

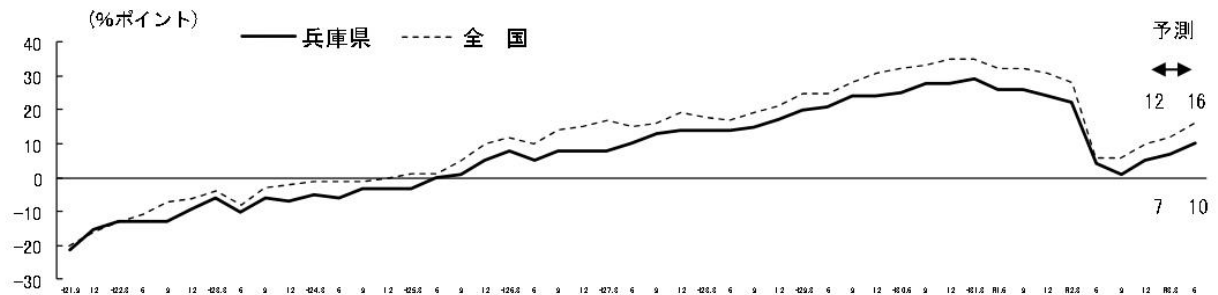
(令和3年4月7日 日本銀行神戸支店「管内金融経済概況」)

日本銀行神戸支店県内企業短期経済観測調査結果の推移

業況判断D I (良い-悪いの推移)



雇用人員判断D I (不足-過剰の推移)



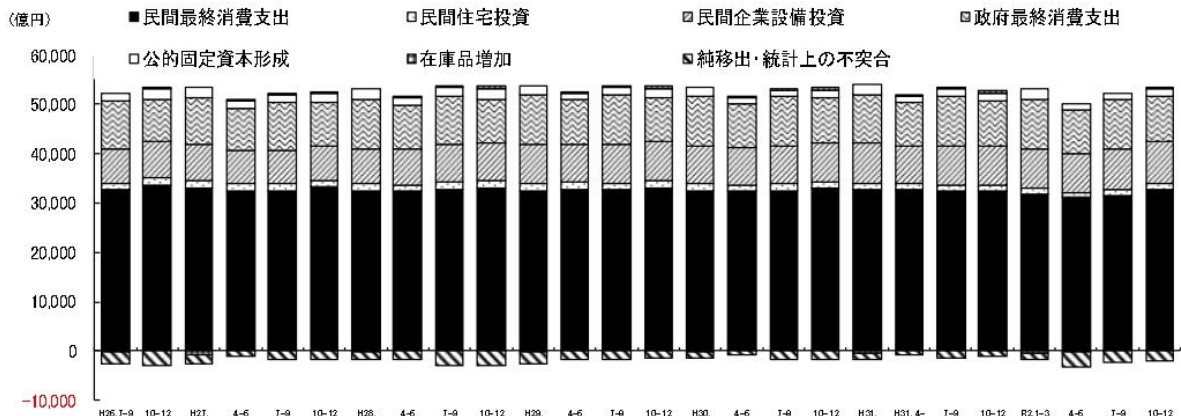
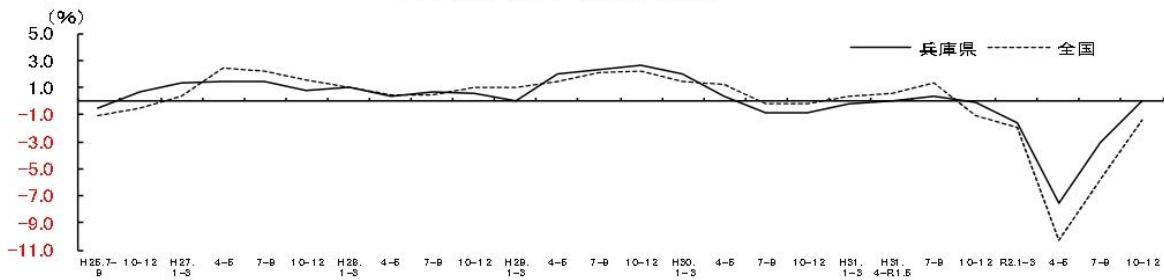
出所：令和3年3月全国・県内企業短期経済観測調査(日本銀行、同神戸支店)

GDP



実質GDP (R2.10~12期) は、民間最終消費支出が5期ぶりにプラスに転じ、民間企業設備投資及び政府最終消費支出が引き続きプラスで推移したものの、民間住宅投資、公的固定資本形成がマイナスで推移し、対前年同期比は0.0%と横ばいとなった。

四半期別GDP(実質)増減率



出所：四半期別GDP速報(内閣府)、四半期別県内GDP速報(県統計課)

兵庫県・四半期別GDP(実質)(億円、増減率%)

	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
GDP(実質)	201,737	203,000	207,459	207,619	207,562
前年度比	1.1	0.7	2.2	0.1	0.0

	H30.10-12	H31.1-3	H31.4-R1-6	R1.7-9	R1.10-12	R2.1-3	R2.4-6	R2.7-9	R2.10-12
GDP(実質)	51,730	52,212	50,773	51,687	51,676	51,400	46,953	50,078	51,661
前年度比	▲0.9	▲0.2	0.0	0.4	▲0.1	▲1.6	▲7.5	▲3.1	0.0

兵庫県・四半期別GDP(名目)(億円、増減率%)

	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
GDP(名目)	208,294	209,378	213,288	212,994	213,445
前年度比	2.6	0.5	1.9	▲0.1	0.2

	H30.10-12	H31.1-3	H31.4-R1.6	R1.7-9	R1.10-12	R2.1-3	R2.4-6	R2.7-9	R2.10-12
GDP(名目)	53,882	53,099	52,826	52,489	54,183	52,607	49,420	51,234	54,137
前年度比	▲1.0	▲0.1	0.2	0.8	0.6	▲0.9	▲6.4	▲2.4	▲0.1

注1) 今後公表される年度確報値とのあいだに若干の差異が生じる場合がある。

また、推計精度をより高めるため、各計数は過去にさかのぼって変更されることがある。

前年度比は原数値の増減を示す。

注2) 数値は、平成23年基準値となっている。

注3) 29年度までの年度数値は「県民経済計算」(県統計課)

2. 県内の主要業種の概況

業種	概況
化学工業	足もとは第1四半期を底に回復基調にある。新型コロナウイルスの感染拡大や経済回復の遅れ、さらに原材料価格高騰、円高進行など、不確実な事業環境が続くが、海外市場を柱とした勢いが続く見通しである。在宅勤務については柔軟な勤務方式の選択を可能としており、従業員の在宅勤務は定着している。テレワーク推進に向け、ペーパーレス化を加速するとともに、オンライン会議を推奨している。
宿泊業	コロナ禍以降、ビジネス目的をはじめとして、団体客はほぼ利用がない状況が続く。GoToキャンペーン実施時は前年の70%水準まで戻っており、年末年始の予約もほぼ満室まで回復していたが、緊急事態宣言の再発令により、予約の7割がキャンセルとなった。新しい取組として、近隣の家庭へのシェフの出張やドライブスルーテイクアウトなどを開始している。
電気機械製造業	電力関係はコロナ禍でも業況の変動が大きいいため、業績にも影響は軽微の見込み。脱炭素の流れの中で、火力部門の新設は減少傾向

	<p>にある。海外向けの点検では、下期初めくらいまで技術者が渡航できない状況が続いた。</p> <p>雇用について、人員としては不足している。40歳前後の技術者が少ない。足もとの懸念は、半導体の発注から納品までのリードタイムが長期化しており、場合によっては生産に影響が生じる可能性があることである。</p>
<p>その他 製造業 (スポーツ用品)</p>	<p>12月頃から新型コロナウイルスの感染拡大に伴い売上の伸びは鈍化しているが、足もとの2~3月は、前年度まではいかないものの、出荷は回復基調にあると認識。競技大会の中止等で、製品を新調する機会が減ったことが販売に響いた。インターネット販売は従来から伸びつつあったが、日本では+30~40%、海外では+110%と大幅な伸びとなった。当面の見通しについて、東京オリパラの実施可否や感染症拡大の動向が見えないため、幅をとったレンジで出している。</p> <p>在宅勤務について、コロナ禍前から設備や体制はできていたことも功を奏し、昨年春の緊急事態宣言機からは本格実施している。</p>

令和3年3月 兵庫県産業労働部調査

3. 地域の概況

地域	業種	概況
神戸	食料品業	<p>飲食店の時短営業や外食控えにより、地方酒や高級酒の売上が落ち込んでいる。一部の家庭用パック酒などは巣ごもりで好調だが、全体の数字を押し上げるほどではない。今後も全国的に自粛ムードが続くと予想される。</p> <p>海外市場では輸出が少しずつ再開し、回復も国内より早い。拡販に力を入れたいが、国際的な輸送用コンテナ不足ですぐに輸出できない状況が続いている。</p> <p>雇用は、ここ数年の売上の減少に伴い、徐々に人員過剰になってきている。新型コロナウイルス感染対策のため、可能な限り在宅を推奨しており、時差出勤も認めている。</p>
	食料品業	<p>洋菓子業界では、店舗の立地や形態によって売上に大きく差が出ている。</p> <p>当社は、駅ナカ、商業施設、郊外にバランスよく店舗を構え、オンラインも含めて様々な販売方法があるため、コロナ禍でも売上を確保できており、景況感は悪くない。</p> <p>今後も三密を避ける状況は当分続くと思われ、消毒などの感染対策はもとより、郊外店舗を改装してテラス席を増やすなどの対応を行っている。</p>

阪神南	飲料・たばこ・飼料 製 造 業	<p>緊急事態宣言により、飲食店向けの売上は前年対比 30～40%と大きく減少し、収益も悪化するなど景況感が悪い。一方、コロナ禍で家飲み需要が増え、家庭用 2L パックなどの売上が好調である。</p> <p>飲食店向け商品の製造計画を削減せざるを得なくなり、工場の稼働率が減少したため、雇用調整助成金の申請を検討中。</p> <p>海外向けの受注が入っても輸送船舶が不足しており、船舶料金も上昇している。</p>
	はん用機械器具 製 造 業	<p>全体的に顧客の収益が悪化しており、製造設備の集約・再編が行われた結果、売上・利益ともに昨年同時期より減少している。受注が厳しい状況は今後しばらく続く見込みだが、今年夏以降から急速に回復傾向になると予想している。</p> <p>緊急事態宣言再発令により、顧客訪問できず営業活動に支障が出ている。製造部門に影響はない。設計部門が人手不足であり、技術の継承に課題がある。</p>
阪神北	織 維 工 業	<p>10 月頃より、自動車関連資材等の売上は回復基調にあるが、主力製品である展示会用カーペットの受注は依然低迷したままであり、昨年同時期以上に厳しい経営状況が続いている。他方、世界的なテレワークの普及により、プリンターの需要が高まっており、当社で製造しているプリンター資材の生産が昨年同時期の 2 倍以上に伸びている。</p> <p>県内で緊急事態宣言が解除されたことに伴い、取引業者の動向に変化が生じる可能性が高いため、市場の動きを注視しながら、顧客のニーズに沿った事業を展開する。</p>
	各 種 商 品 小 売 業	<p>新型コロナウイルスの影響により、外出を自粛する傾向が続いており、婦人服や服飾品の売上は依然低迷している。</p> <p>反面、巣ごもり需要により、生鮮食品や日配品等の食料品は堅調である。特におせち料理や和洋菓子等では高級志向が顕著である。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、客数が減少している中、販売方法にも工夫が必要であると考えており、生活様式の変化を見極めて商品を販売していきたい。</p>
東播磨	化 学 工 業	<p>売上・利益ともに昨年同月と変化はなく、景況感はやほど良くないが、工業薬品は上半期に比べて徐々に売上が戻りつつある。</p>

東播磨 (続き)		<p>コロナ禍における対応として、職員の接触を避けるため、時差出勤やフレックス制の利用率向上に取り組んでいる他、オンライン会議も積極的に行っている。</p> <p>雇用については現在適正であり、必要に応じて中途採用を行っている状況である。</p>
	鉄 鋼 業	<p>景況感はさほど良くない。新型コロナウイルス感染症の影響による自動車メーカーの工場停止や減産による受注の減少傾向が緩和されつつあり、自動車関連の需要が戻ってきている一方、原材料価格の高止まりによりマイナスの影響を受けている。</p> <p>今年度の設備投資に関しては、工場の製造ラインの増設を行った。</p> <p>雇用については適正であるため求人募集を行っていない。</p>
北播磨	織 維 工 業	<p>アパレル向け商品が主力であるため、新型コロナウイルスによるアパレル不振の影響で景況感は悪い。国内外において従来規模の展示会も出来ず苦戦している。</p> <p>一方で、海外からの新規引き合いが微増しており、販路拡大に尽力したい。また、昨年営業所を移転しショールームを併設した。展示会の開催や商品を見てもらう機会を増やし、売上増加に繋げていきたい。</p> <p>綿糸価格の高騰により、マイナスの影響を受けている。</p>
	金 属 製 品 製 造 業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、輸出の減少が続いている。海外向けの売上が8割を占めているため、厳しい状況が続いている。昨年4月～5月と比較すると、若干回復したが例年並みまでほど遠い状況。</p> <p>錫・鉛などの原材料価格の高騰・外注加工費の値上げが利益を圧迫している。</p> <p>雇用について、梱包を担当する製造部門で人手不足となっている。</p>
中播磨	建 設 業	<p>売上利益の見通しについて、通年の売上高は昨年度と同程度であり、景況感は悪くない。公共事業については、土木工事が増加傾向である。建築関係の公共投資は減少しているものの、県営住宅や市営住宅等の新築工事を施工しており、堅調である。</p> <p>雇用については、現場施工管理、設計技術者が不足しており、派遣で対応している。</p>
	化 学 工 業	<p>吸水樹脂・機能化学品部門について、原料価格の下落に伴う売価の低下により、売上高は前年同期並みとな</p>

中播磨 (続き)		<p>り、営業利益は増益した。</p> <p>ガス・エンジニアリング部門では、ガスなどの販売数量が増加し、売上高は増加したが、</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、飲食店における需要が減少し、減益となった。</p> <p>RPA を一部業務に導入してテスト運用を行っている。データ集計などに活用予定。</p>
西播磨	宿 泊 業	<p>2 回目の緊急事態宣言により、GoTo キャンペーンで埋まっていた予約もキャンセルになり、通常の1~2 割程の予約対応となった。3 月に緊急事態宣言が解除されたが、補助事業がない状況ではあまり予約が増えておらず、景況感は悪い。</p> <p>GoTo キャンペーン等の補助事業の再開を期待している。</p> <p>客室改装を予定していたが、安定的に宿泊需要が戻るまで無期延期とした。</p>
	無 機 化 学 品 業 製 造 業	<p>暖冬の影響を受け、業況はさほど良くない。前年期末比△5%程度の業績と想定しているが、収益は新型コロナの影響で経費削減や投資の先送りにより、増益の見込みである。テレワークについて、営業を中心に全社的には2 割程度の実施率である。</p> <p>働き方改革の一環として、人事考課の見直しや勤怠管理システムの導入も検討している。生産管理システム、品質管理システムにAI を導入し、R3.3 月に稼働予定。設備投資は前年度並みを予定している。</p>
但 馬	銀 行 業	<p>法人・事業者向けの融資申込については、コロナ対策における制度融資（無利子・保証料なし）の申込が増えており、サービス業のほか医療関係からの申込もある。融資先は資金繰りが逼迫している企業もあるが、コロナの長期化を見越してストック資金の確保を行った企業もある。個人向けでは、県南部を中心に住宅ローンが増加しているが、消費者ローンは減少している。</p> <p>雇用については現状適正であり、来年度の新規採用も予定通り確保できている。</p>
	金 属 製 品 業 製 造 業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響はほとんどなく、前年同期を売上・利益ともに超えており、業績は好調である。</p> <p>雇用人員については、技術・製造部門が不足しており、高卒大卒を問わず募集している。また、今年から新たに高度人材雇用の枠を設け、技術職としてベトナムから人</p>

但馬 (続き)		材受け入れを行う予定である。設備投資については、少人数での生産体制の構築や設備の管理の自動化に向けた設備の導入を進めている。
	宿 泊 業	<p>10～11 月にかけては Goto キャンペーンの効果で前年比 130%程度と、前年を大きく上回る売上であったが、同キャンペーンの停止や緊急事態宣言の発令に伴い、12 月は 97%、1 月以降は 30～40%程度まで落ち込み、景況感は悪い。</p> <p>3 月現在は、卒業旅行シーズンにより学生客を中心にある程度の客数を確保しているが、4 月に入ると大幅に客が減る見通しで、従業員の雇用維持が苦しい状況となる。</p> <p>設備投資は、旅館のバリアフリー化のため階段に昇降機を設ける予定である。</p>
丹波	観 光 サ ー ビ ス 業	<p>昨秋の観光シーズンは GoTo キャンペーン効果もあり、例年を上回る売上となった。</p> <p>その後は新型コロナ第 3 波により、1～2 月は売上・収益とも減少したが、3 月になって多少持ち直してきている。コロナの状況が現状並みに推移すれば、昨春ほどの落ち込みにはならず、例年並の売上は確保できる見通しである。</p> <p>客単価は、GoTo キャンペーンの時期に上昇したが、現在は例年と変わらない状態。</p>
淡路	宿 泊 業	<p>緊急事態宣言の解除と春の観光シーズンを迎え稼働率は改善傾向だが、近畿圏など近場からの個人客が中心で、観光バス等による団体客はほぼない。また売上見込は前年同期比 3 割減、GoTo キャンペーン実施中の前期(10～12 月)比 4 割減であり、景況感はさほど良くない。</p> <p>売上減少を受けて、新規設備投資は経費節減のため全面的に停止している。今後については、観光バス等に代わる集客の検討について積極的に取り組んでいく。</p>
	建 設 業	<p>新型コロナウイルス感染症による景気の悪化に伴い民間工事の発注件数が減少しているものの、公共工事は堅調に推移しているため、景況感は悪くない。今後もこの傾向が続くと見ている。</p> <p>人員については、技術者や現場監督、職人等が慢性的に不足しており、募集は行っているものの応募者が少ない状況が続いている。そのため受注機会の逸失が起きている他、働き方改革に影響が出ている。</p>

令和 3 年 3 月 県民局・県民センター調査

Ⅲ. 景況調査

Ⅰ. 景況調査について

○『D.I (ディフュージョン・インデックス)』による分析

D.I. とは、景気の各項目事項について、「良い」と感じている企業の割合から、「悪い」と感じている企業の割合を引いた値を示します。右の表の場合、「良い」20%－「悪い」30%＝－10%となり、D.I. 値は－10ポイントと示すことができます。

業況	件数	構成比
良い	10 件	20%
不変	25 件	50%
悪い	15 件	30%
合計	50 件	100%

○引用する調査書と有効回答数について

本レポートの作成にあたり、但陽信用金庫が四半期毎に実施する「景気動向調査」の調査結果を引用しています。

(対象期間内における有効回答数)

	エリア	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
景気動向調査 (但陽信用金庫)	取引先全地域	438 件					
	東播磨地域 ^{※1}	177 件					
	姫路地域 ^{※2}	151 件					
	朝来・神崎地域 ^{※3}	87 件					
景気動向調査 ※業種別調査 (但陽信用金庫)	取引先全地域	164 件	43 件	60 件	63 件	79 件	29 件
	東播磨地域 ^{※1}	66 件	15 件	21 件	24 件	31 件	20 件
	姫路地域 ^{※2}	50 件	24 件	22 件	20 件	28 件	7 件
中小企業景況調査 (福崎町商工会)	-	1 件	0 件	2 件	3 件	1 件	0 件

※1…加古川市、高砂市、稲美町、播磨町

※2…姫路市

※3…朝来市、神河町、市川町、福崎町

○業種の分類について

本レポートでは、飲食・宿泊業は「サービス業」とあわせて集計しています。

2. 概況（全業種総合）

《但陽信用金庫》

概況（全業種）	(438社)			(177社)			(151社)			(87社)			
	全地域			東播磨地域			姫路地域			朝来・神崎地域			
	2020年10月～12月期	2021年1月～3月期（今回）	2021年4月～6月期（予想）	2020年10月～12月期	2021年1月～3月期（今回）	2021年4月～6月期（予想）	2020年10月～12月期	2021年1月～3月期（今回）	2021年4月～6月期（予想）	2020年10月～12月期	2021年1月～3月期（今回）	2021年4月～6月期（予想）	
業況 D.I.	▲35.80	▲31.51	▲32.19	▲36.31	▲36.16	▲37.85	▲37.84	▲25.83	▲25.83	▲27.91	▲31.03	▲28.74	
売上額 D.I.	▲24.07	▲25.80	▲14.65	▲30.90	▲29.94	▲22.60	▲21.62	▲21.85	▲11.33	▲12.79	▲26.44	▲3.45	
収益 D.I.	▲20.83	▲25.80	▲14.68	▲27.53	▲31.64	▲24.43	▲21.62	▲18.54	▲10.00	▲9.30	▲28.74	▲2.30	
資金繰り D.I.	▲0.92	▲2.28	▲1.83	▲3.35	▲3.95	▲1.69	▲0.68	0.66	▲2.00	▲5.81	▲4.60	▲2.33	
前年比残業時間 D.I.	▲22.86	▲18.26	▲18.95	▲22.35	▲23.16	▲24.86	▲20.27	▲22.52	▲19.21	▲22.42	▲8.05	▲11.49	
人手過不足 D.I.	▲9.95	▲12.56	▲13.01	▲7.82	▲8.47	▲9.04	▲17.01	▲17.22	▲16.56	▲2.33	▲9.20	▲11.49	
前年	売上額	▲43.65	▲36.76	-	▲37.43	▲37.85	-	▲47.30	▲33.11	-	▲48.84	▲43.68	-
同月比	収益	▲43.19	▲36.76	-	▲39.11	▲37.29	-	▲45.27	▲30.46	-	▲50.00	▲47.13	-

[2021年1月～3月期実績]：全地域の景況感は依然低迷しているものの前期に比べ若干持ち直しが見られる。

当期の全地域・全業種における業況D.Iは▲31.51と、前期比4.29ポイント改善し、厳しい状況ながら、コロナで大きく落ち込んだ2020年4～6月期以降3期連続の改善となりました。地域別では、東播磨地域、姫路地域では改善が見られますが、朝来・神崎地域ではやや悪化しています。また、業種別では、製造業・小売業・建設業が上向き、コロナウイルスの影響が大きいサービス業や、不動産業・卸売業は厳しい業況が続いています。

人手過不足D.Iは、▲12.56と2.61ポイント悪化し、地域別でも全地域で悪化するなど、人手不足感が強まっています。

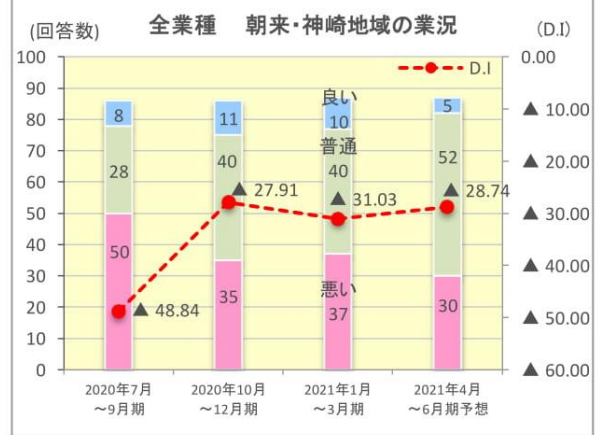
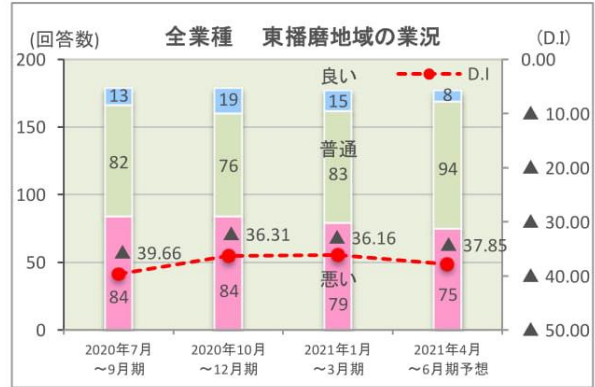
[2021年4月～6月期予想]：全地域で若干の景気悪化が予想され、新型コロナウイルスの影響が続く。

来期の全地域・全業種における予想業況D.Iは▲32.19で、今期から0.68ポイント悪化する予想ですが、「普通」と回答した企業が増加し、「悪い」と回答した企業は減少しています。地域別では、東播磨地域が悪化予想、姫路地域は横這い、朝来・神崎地域が改善予想になっています。また、業種別では製造業・サービス業・小売業が改善、不動産業が横這い、卸売業・建設業が悪化予想となっています。

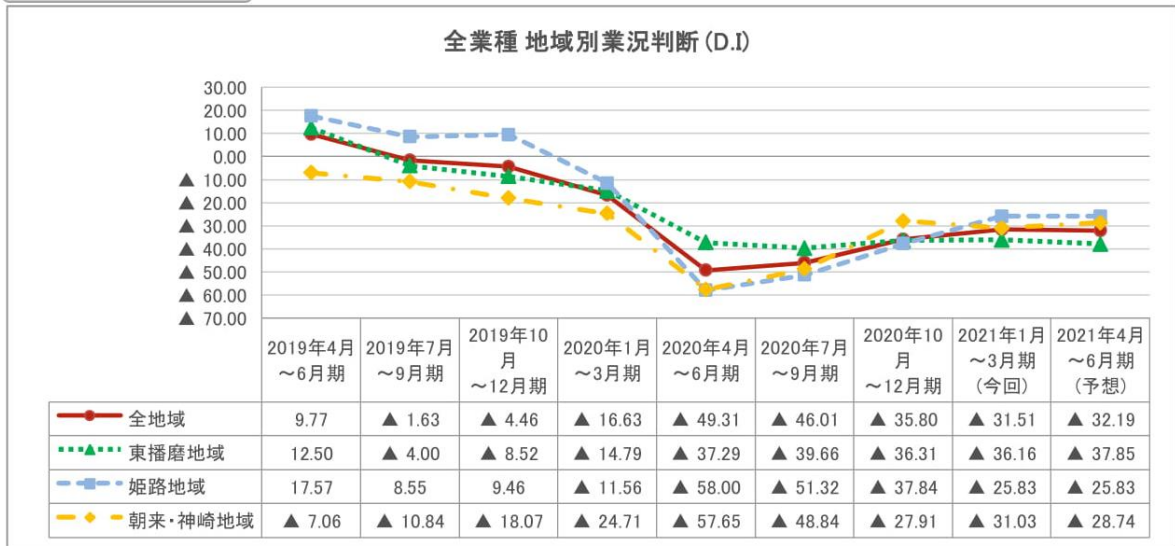
人手不足D.Iは、▲13.01と0.45ポイント悪化し、さらに人手不足が深刻化すると予想されます。

今年1月に首都圏(8日)および京阪神等(14日)に相次いで発出された緊急事態宣言は、京阪神等では3月1日に、首都圏は3月22日にそれぞれ解除されましたが、コロナ感染終息の切り札となるワクチン接種が不透明な状況の中、感染者数は収束、拡大を周期的に繰り返す状況が続くと思われます。

地域別業況



地域別業況の推移



《福崎町商工会》

(全業種)	2020年 10月～12月期	2021年 1月～3月期	2021年 4月～6月期予想
業況	▲ 85.71	▲ 42.86	▲ 28.57
売上額	▲ 71.43	▲ 57.14	▲ 28.57
収益	▲ 85.71	▲ 57.14	▲ 28.57
売上単価	▲ 14.29	▲ 14.29	▲ 28.57
仕入単価	0.00	0.00	14.29
資金繰り	▲ 28.57	▲ 14.29	▲ 14.29
従業員	▲ 14.29	▲ 42.86	▲ 28.57
外部人材	▲ 14.29	▲ 14.29	0.00

[2021年1～3月期]：上昇傾向にあるが依然マイナスの厳しい状況

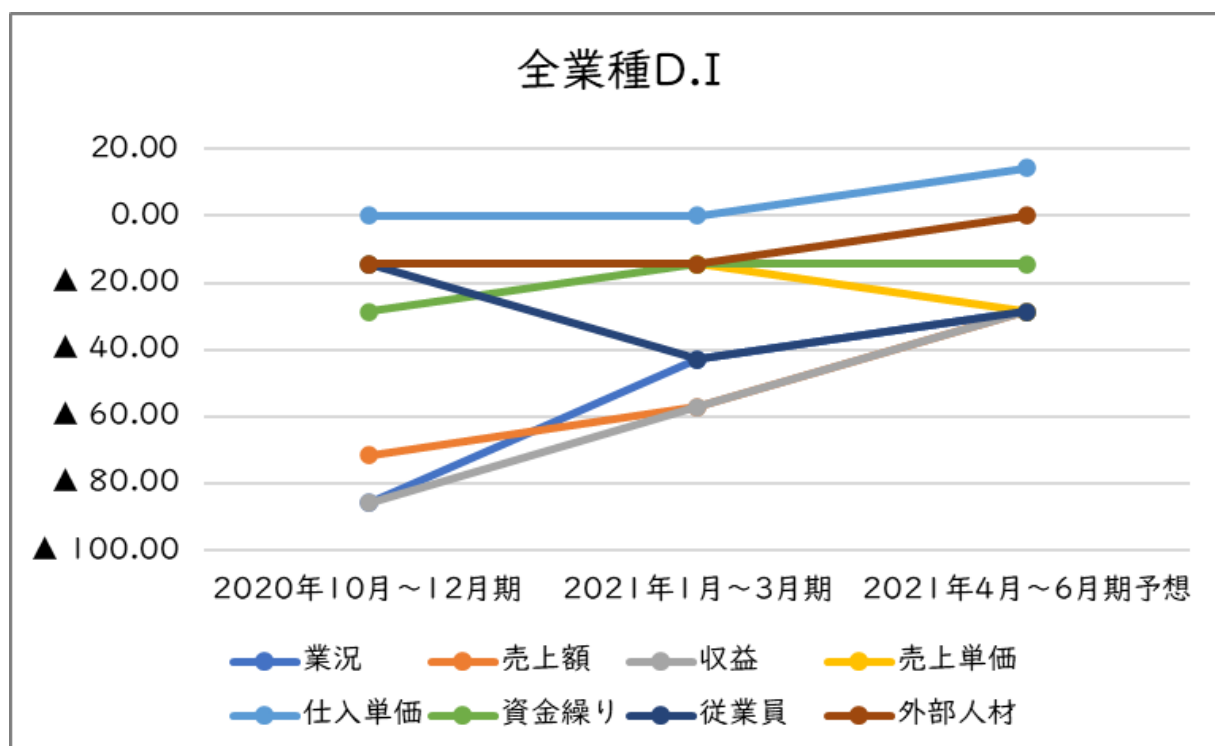
当期の業況 D.I は▲42.86 となり、前期の▲85.71 ポイントから 42.85 ポイント上昇しました。

また、従業員に関する D.I が低下と厳しい状況、一方で売上額・収益・資金繰りに関する D.I は上昇しました。

[2021年4～6月期]：上昇傾向にあるが依然マイナスの厳しい状況

来期の予想業況 D.I は▲28.57 で上昇予想です。ただし、マイナスであることには変わりがなく、依然厳しい業況の予想です。

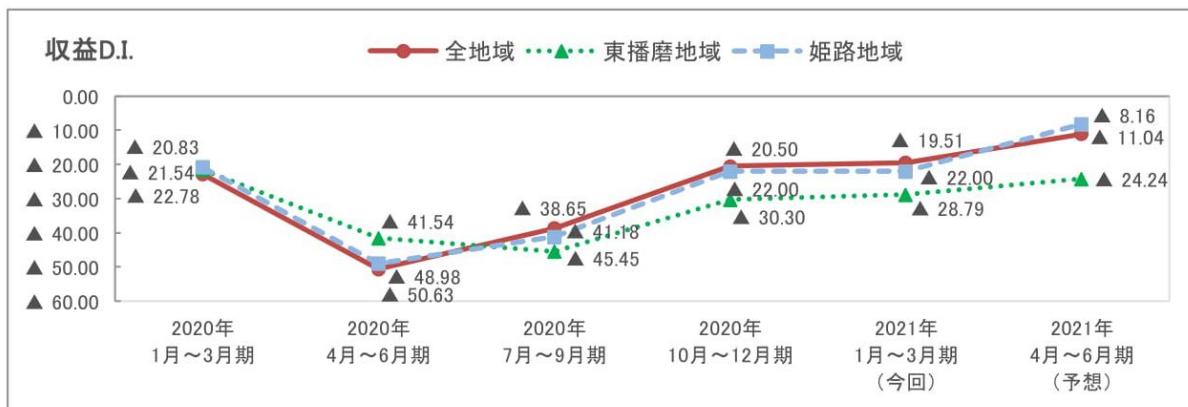
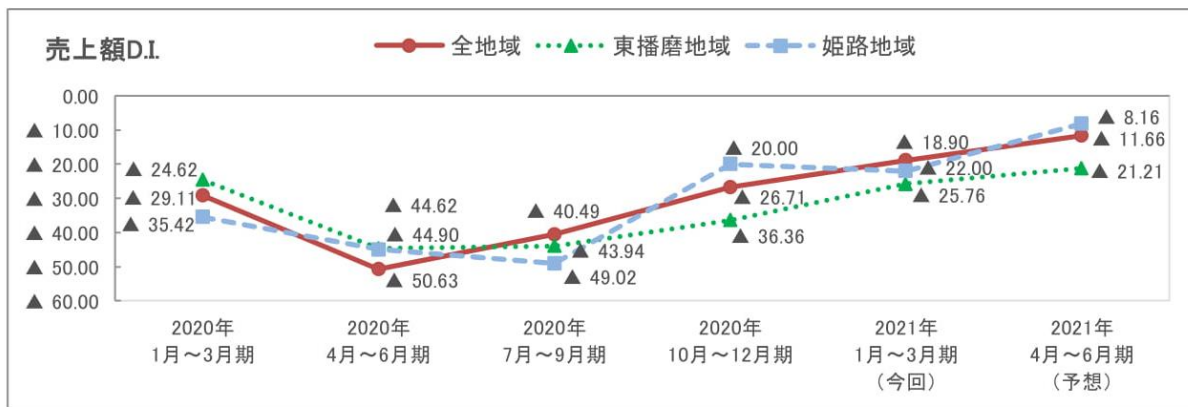
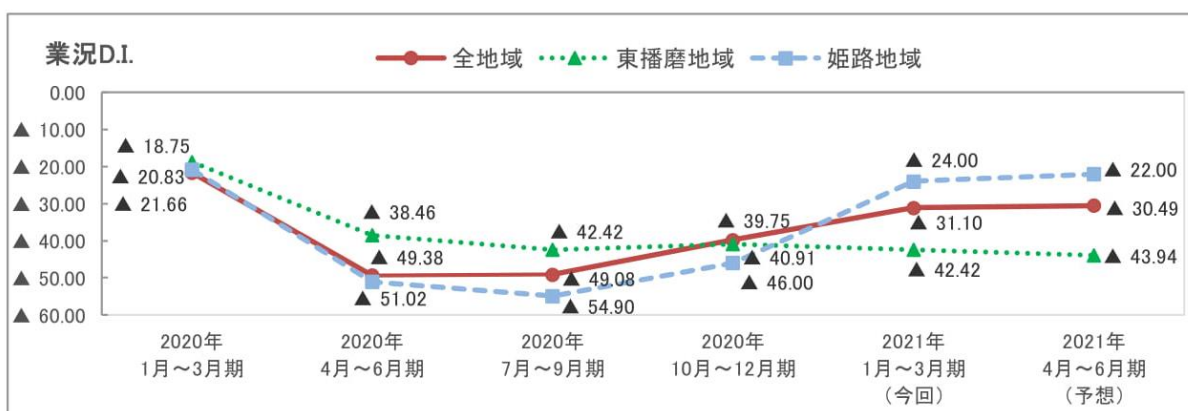
売上額・従業員に関する D.I が上昇し、売上単価に関する D.I が低下する予想です。



3. 業種ごとの集計《但陽信用金庫》

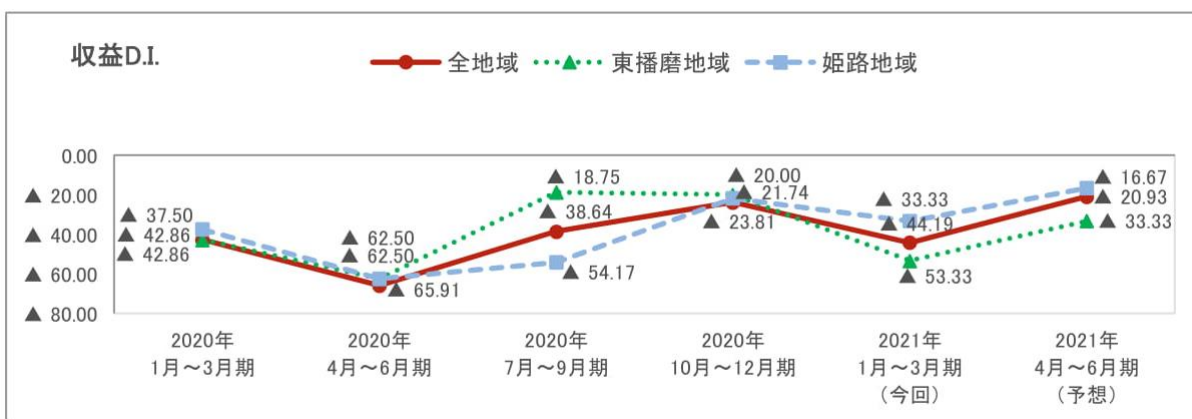
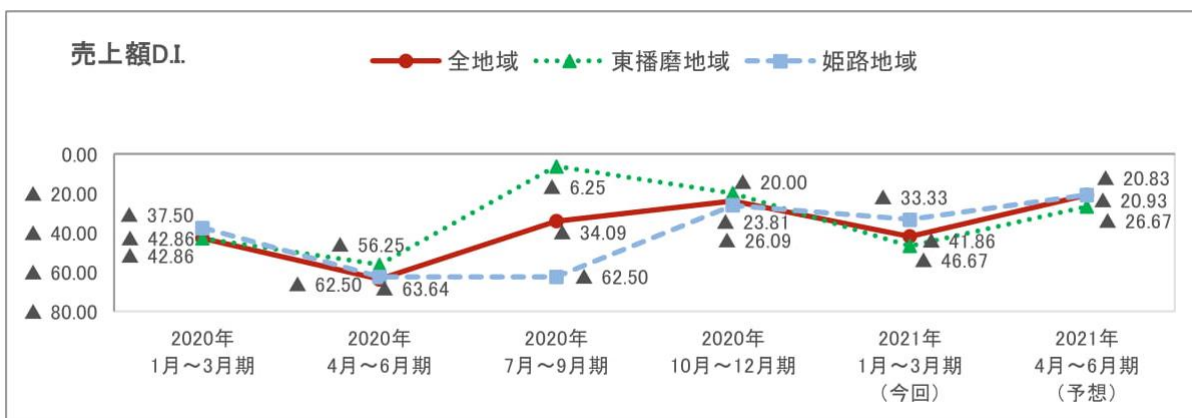
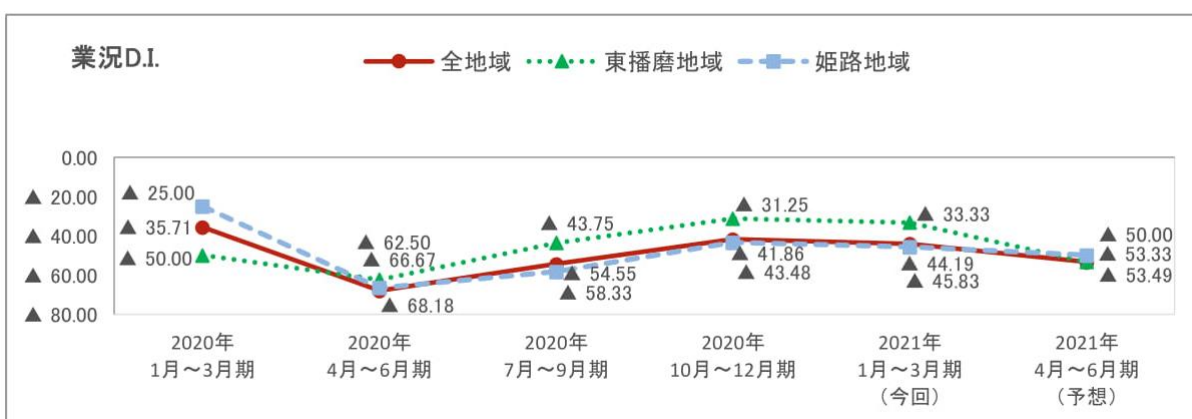
(1) 製造業

製造業	(164社) 全地域			(66社) 東播磨地域			(50社) 姫路地域			
	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	
業況D.I.	▲39.75	▲31.10	▲30.49	▲40.91	▲42.42	▲43.94	▲46.00	▲24.00	▲22.00	
売上額D.I.	▲26.71	▲18.90	▲11.66	▲36.36	▲25.76	▲21.21	▲20.00	▲22.00	▲8.16	
受注残D.I.	▲23.60	▲14.02	▲10.43	▲33.33	▲24.24	▲22.73	▲20.00	▲14.00	▲2.04	
収益D.I.	▲20.50	▲19.51	▲11.04	▲30.30	▲28.79	▲24.24	▲22.00	▲22.00	▲8.16	
販売価格D.I.	▲5.59	0.00	▲1.23	▲6.06	▲3.03	▲3.03	▲6.00	6.00	2.04	
原材料価格D.I.	4.38	20.73	14.72	9.23	16.67	13.64	4.00	24.00	24.49	
原材料在庫D.I.	▲0.62	0.00	0.61	6.06	4.55	4.55	▲10.00	▲2.00	▲4.08	
資金繰りD.I.	6.21	▲1.83	▲1.85	▲3.03	▲9.09	▲6.06	10.00	2.00	0.00	
前年比残業時間D.I.	▲32.92	▲21.34	▲25.00	▲33.33	▲31.82	▲36.36	▲26.00	▲24.00	▲26.00	
人手過不足D.I.	3.73	▲14.63	▲12.80	16.67	▲1.52	0.00	▲26.00	▲30.00	▲26.00	
設備D.I.	▲12.50	▲18.29	▲21.47	▲1.52	▲10.61	▲15.38	▲20.00	▲22.00	▲24.00	
設備投資実施割合	25.88	28.49	35.50	21.43	23.53	29.41	17.65	16.00	31.37	
前年同期比	売上額	▲50.31	▲37.80	-	▲43.94	▲48.48	-	▲52.00	▲28.00	-
	収益	▲49.69	▲38.41	-	▲46.97	▲45.45	-	▲52.00	▲28.00	-



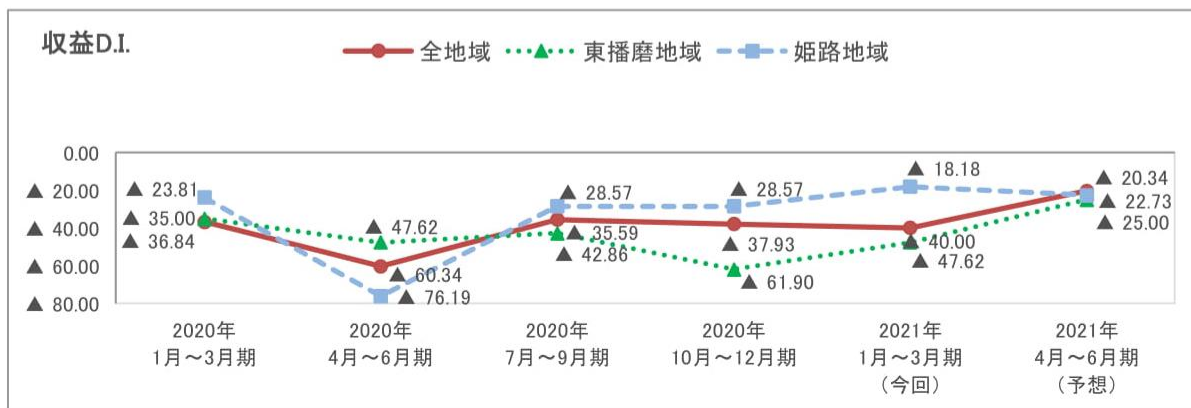
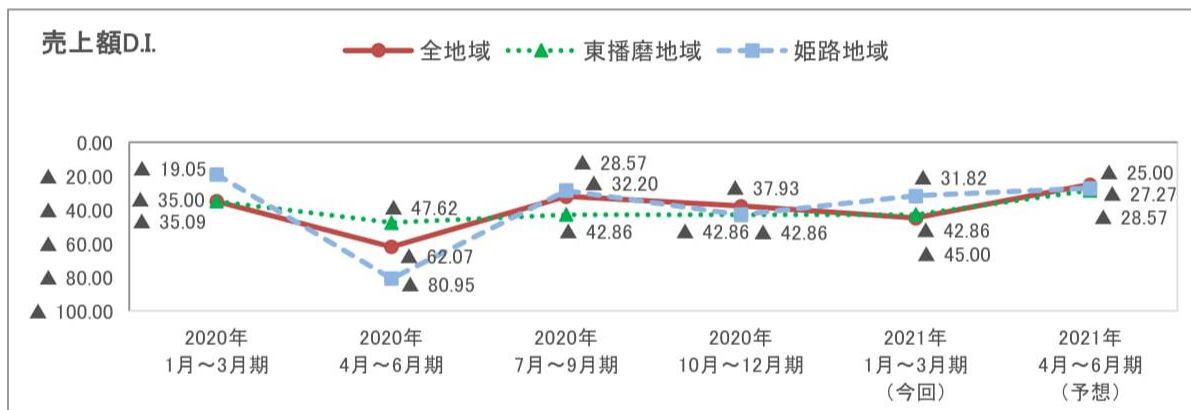
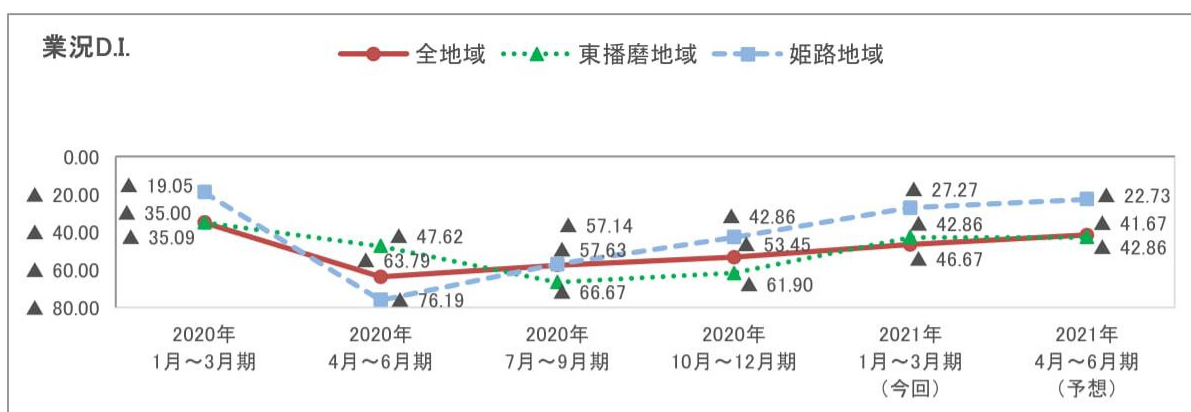
(2) 卸売業

卸売業	(43社) 全地域			(15社) 東播磨地域			(24社) 姫路地域		
	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)
業況 D.I.	▲41.86	▲44.19	▲53.49	▲31.25	▲33.33	▲53.33	▲43.48	▲45.83	▲50.00
売上額 D.I.	▲23.81	▲41.86	▲20.93	▲20.00	▲46.67	▲26.67	▲26.09	▲33.33	▲20.83
収益 D.I.	▲23.81	▲44.19	▲20.93	▲20.00	▲53.33	▲33.33	▲21.74	▲33.33	▲16.67
販売価格 D.I.	▲18.60	▲4.65	▲6.98	▲12.50	6.67	▲6.67	▲21.74	▲8.33	▲8.33
仕入価格 D.I.	▲4.65	6.98	2.33	0.00	13.33	6.67	▲8.70	4.17	0.00
在庫 D.I.	9.30	6.98	2.38	12.50	13.33	13.33	8.70	4.17	▲4.17
資金繰り D.I.	▲18.60	▲13.95	▲6.98	▲31.25	▲20.00	▲6.67	▲13.04	▲8.33	▲8.33
前年比残業時間 D.I.	▲9.30	▲23.26	▲20.93	▲12.50	▲20.00	▲20.00	▲13.04	▲33.33	▲25.00
人手過不足 D.I.	▲4.65	▲9.30	▲9.30	▲12.50	▲20.00	▲13.33	0.00	▲8.33	▲8.33
設備 D.I.	▲11.63	▲2.33	▲7.14	▲18.75	6.67	0.00	▲8.70	▲8.33	▲13.04
設備投資実施割合	19.05	25.00	22.22	18.75	25.00	31.25	22.73	28.57	20.00
前年同期比	売上額	▲51.16	▲51.16	-	▲37.50	▲40.00	-	▲52.17	▲50.00
	収益	▲46.51	▲46.51	-	▲37.50	▲40.00	-	▲47.83	▲41.67
	販売価格	▲18.60	▲2.33	-	▲25.00	6.67	-	▲17.39	▲8.33



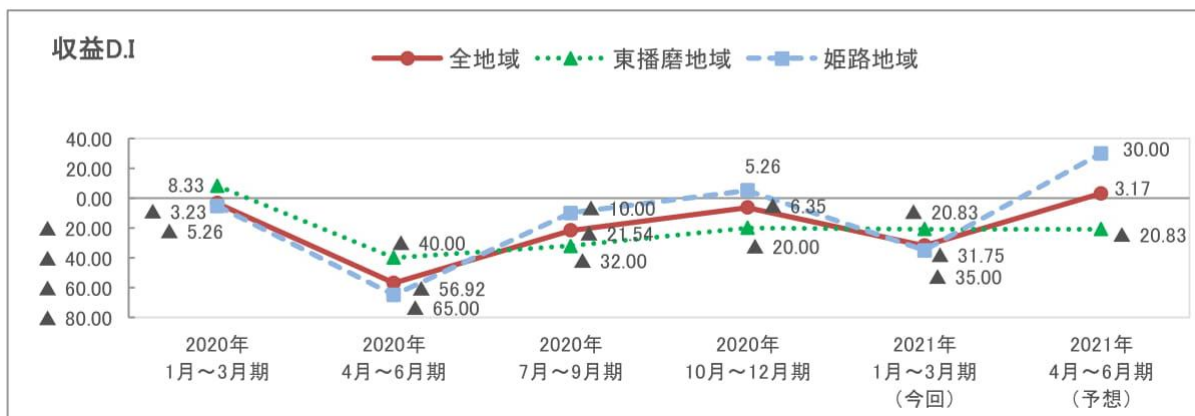
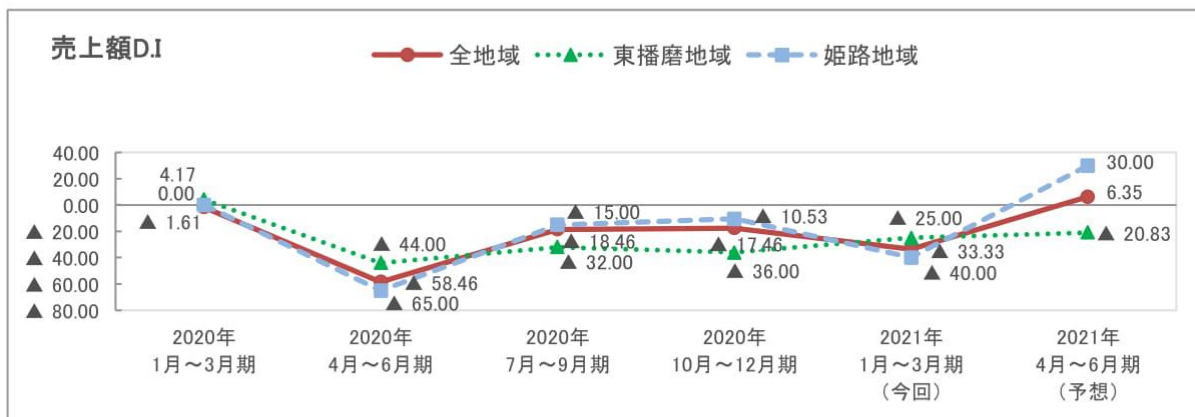
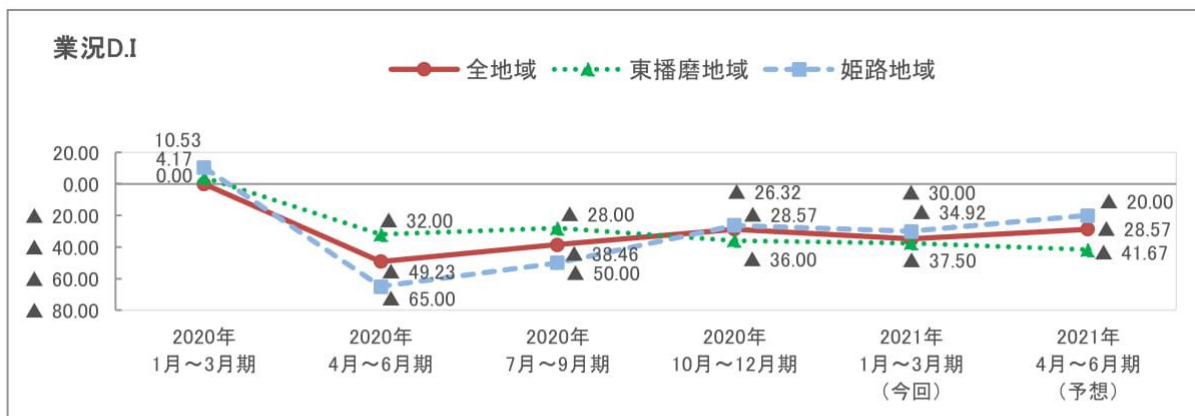
(3) 小売業

小売業	(60社) 全地域			(21社) 東播磨地域			(22社) 姫路地域			
	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	
業況 D.I.	▲53.45	▲46.67	▲41.67	▲61.90	▲42.86	▲42.86	▲42.86	▲27.27	▲22.73	
売上額 D.I.	▲37.93	▲45.00	▲25.00	▲42.86	▲42.86	▲28.57	▲42.86	▲31.82	▲27.27	
収益 D.I.	▲37.93	▲40.00	▲20.34	▲61.90	▲47.62	▲25.00	▲28.57	▲18.18	▲22.73	
販売価格 D.I.	▲10.34	0.00	0.00	▲9.52	▲9.52	0	▲14.29	4.55	0.00	
仕入価格 D.I.	▲1.72	10.00	10.00	▲4.76	0.00	4.76	4.76	22.73	13.64	
在庫 D.I.	5.26	▲5.00	1.67	0.00	▲9.52	▲4.76	19.05	0.00	4.55	
資金繰り D.I.	▲12.07	5.00	3.33	▲19.05	4.76	9.52	4.76	13.64	9.09	
前年比残業時間 D.I.	▲13.79	▲8.33	▲3.33	▲9.52	▲14.29	▲4.76	▲14.29	▲4.55	▲4.55	
人手過不足 D.I.	6.90	▲3.33	▲6.67	▲14.29	▲4.76	▲14.29	0.00	0.00	0.00	
設備 D.I.	▲13.79	▲8.33	▲10.00	▲14.29	▲9.52	▲9.52	▲9.52	▲4.55	▲4.55	
設備投資実施割合	13.79	10.17	18.33	19.05	15.00	23.81	14.29	9.09	9.09	
前年同期比	売上額	▲62.07	▲43.33	-	▲61.90	▲23.81	-	▲57.14	▲40.91	-
	収益	▲60.34	▲41.67	-	▲61.90	▲33.33	-	▲52.38	▲31.82	-
	販売価格	▲8.62	▲3.33	-	▲9.52	▲4.76	-	▲19.05	▲9.09	-



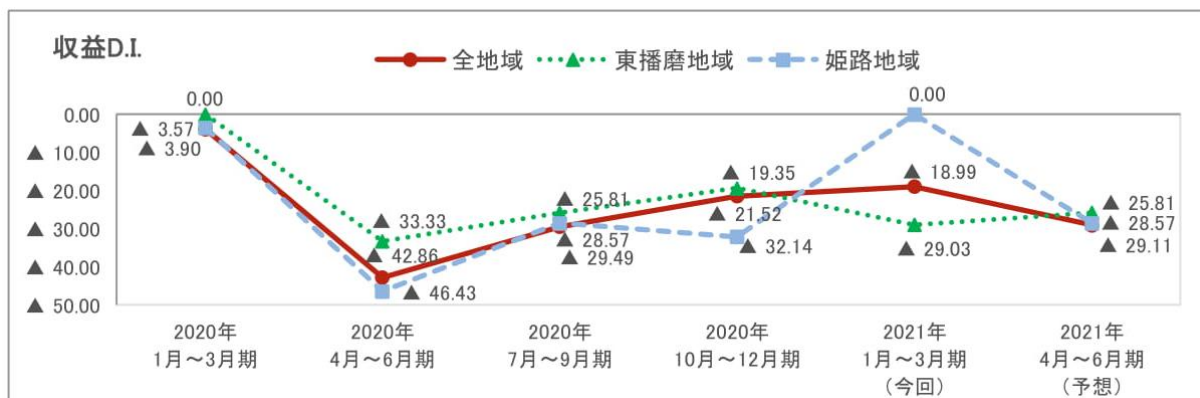
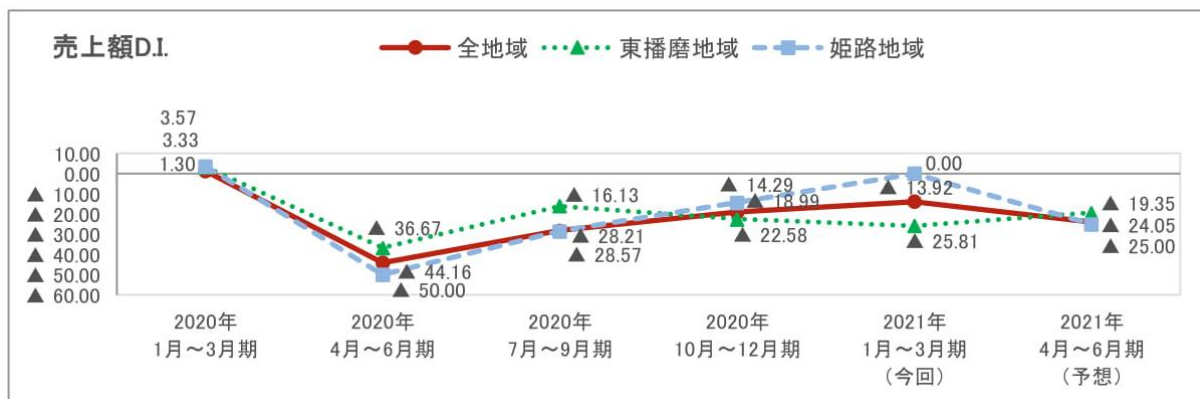
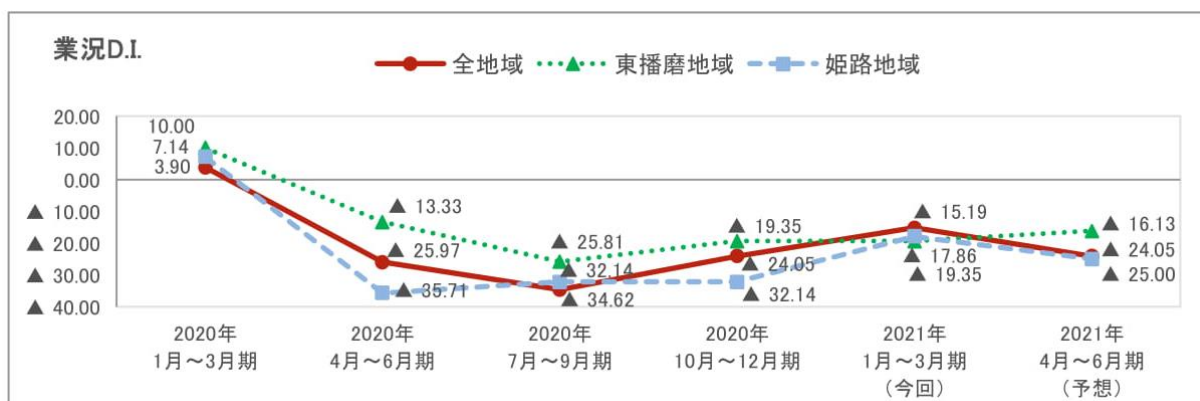
(4) サービス業

サービス業	(63社) 全地域			(24社) 東播磨地域			(20社) 姫路地域		
	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)
業況D.I.	▲28.57	▲34.92	▲28.57	▲36.00	▲37.50	▲41.67	▲26.32	▲30.00	▲20.00
売上額D.I.	▲17.46	▲33.33	6.35	▲36.00	▲25.00	▲20.83	▲10.53	▲40.00	30.00
収益D.I.	▲6.35	▲31.75	3.17	▲20.00	▲20.83	▲20.83	5.26	▲35.00	30.00
料金価格D.I.	0.00	1.59	3.17	4.00	0.00	0.00	0.00	5.00	5.00
材料価格D.I.	▲1.59	9.52	4.76	0.00	12.50	8.33	0.00	15.00	5.00
資金繰りD.I.	▲1.59	▲1.59	▲3.17	4.00	0.00	4.17	▲5.26	▲5.00	▲15.00
前年比残業時間D.I.	▲19.05	▲20.63	▲14.29	▲28.00	▲25.00	▲20.83	▲10.53	▲25.00	▲10.00
人手過不足D.I.	▲14.29	0.00	▲3.17	▲20.00	12.50	12.50	▲21.05	▲5.00	▲5.00
設備D.I.	▲9.68	▲3.17	▲1.61	▲4.00	0.00	8.33	▲21.05	▲5.00	▲10.53
設備投資実施割合	30.30	31.88	22.58	24.00	20.00	8.70	31.58	31.82	20.00
前年同期比	売上額 ▲38.10	▲39.68	-	▲52.00	▲33.33	-	▲31.58	▲50.00	-
	収益 ▲31.75	▲38.10	-	▲40.00	▲33.33	-	▲21.05	▲45.00	-



(5) 建設業

建設業	(79社) 全地域			(31社) 東播磨地域			(28社) 姫路地域			
	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期(今回)	2021年4月~6月期(予想)	
業況D.I.	▲24.05	▲15.19	▲24.05	▲19.35	▲19.35	▲16.13	▲32.14	▲17.86	▲25.00	
売上額D.I.	▲18.99	▲13.92	▲24.05	▲22.58	▲25.81	▲19.35	▲14.29	0.00	▲25.00	
受注残D.I.	▲17.72	▲13.92	▲22.78	▲12.90	▲19.35	▲19.35	▲28.57	▲7.14	▲17.86	
施工高D.I.	▲10.13	▲13.92	▲21.52	▲6.45	▲22.58	▲19.35	▲21.43	0.00	▲25.00	
収益D.I.	▲21.52	▲18.99	▲29.11	▲19.35	▲29.03	▲25.81	▲32.14	0.00	▲28.57	
請負価格D.I.	▲15.19	▲10.13	▲12.66	▲16.13	▲12.90	▲12.90	▲17.86	▲7.14	▲14.29	
材料価格D.I.	6.33	1.27	5.06	6.45	3.23	6.45	0.00	0.00	7.14	
在庫D.I.	▲2.53	▲2.53	▲5.06	0.00	▲3.23	▲6.45	▲7.14	▲3.57	▲7.14	
資金繰りD.I.	▲1.27	▲6.33	▲5.06	9.68	3.23	▲3.23	▲17.86	▲7.14	▲7.14	
前年比残業時間D.I.	▲26.58	▲18.99	▲25.32	▲22.58	▲19.35	▲29.03	▲28.57	▲28.57	▲25.00	
人手過不足D.I.	▲21.79	▲22.78	▲24.05	▲32.26	▲22.58	▲25.81	▲29.63	▲25.00	▲28.57	
設備D.I.	▲1.27	▲5.06	▲3.80	3.23	0.00	0.00	▲3.57	▲7.14	▲7.14	
設備投資実施割合	8.86	26.14	31.46	0.00	17.65	12.12	7.69	17.24	36.36	
前年同期比	売上額	▲31.65	▲26.58	-	▲16.13	▲32.26	-	▲46.43	▲21.43	-
	収益	▲37.97	▲32.91	-	▲29.03	▲35.48	-	▲50.00	▲25.00	-



(6) 不動産業

不動産業	全地域 (29社)			東播磨地域 (20社)			姫路地域 (7社)			
	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期 (今回)	2021年4月~6月期 (予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期 (今回)	2021年4月~6月期 (予想)	2020年10月~12月期	2021年1月~3月期 (今回)	2021年4月~6月期 (予想)	
業況D.I.	▲17.24	▲20.69	▲20.69	▲25.00	▲35.00	▲30.00	0.00	14.29	0.00	
売上額D.I.	▲10.34	▲17.24	▲20.69	▲15.00	▲30.00	▲25.00	▲14.29	14.29	▲14.29	
収益D.I.	▲13.79	▲10.34	▲13.79	▲10.00	▲25.00	▲20.00	▲28.57	28.57	0.00	
販売価格D.I.	▲13.79	0.00	0.00	▲10.00	0.00	0.00	▲28.57	0.00	0.00	
仕入価格D.I.	10.34	13.79	3.45	15.00	20.00	5.00	0.00	0.00	0.00	
在庫D.I.	▲13.79	▲10.34	▲3.45	▲5.00	▲5.00	5.00	▲42.86	▲28.57	▲28.57	
資金繰りD.I.	10.34	6.90	6.90	5.00	0.00	0.00	28.57	28.57	28.57	
前年比残業時間D.I.	▲3.45	▲6.90	▲6.90	0.00	▲10.00	▲10.00	▲14.29	0.00	0.00	
人手過不足D.I.	▲17.24	▲24.14	▲24.14	▲25.00	▲30.00	▲30.00	0.00	▲14.29	▲14.29	
前年同期比	売上額	▲3.45	▲17.24	-	▲5.00	▲30.00	-	▲14.29	14.29	-
	収益	▲6.90	▲10.34	-	▲5.00	▲20.00	-	▲14.29	14.29	-

